

# かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.307

令和7年(2025年)  
2月1日発行



11月28日に教育プラザ富樫にて開催された、金沢市議会意見交換会の様子

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

[金沢市議会](#) [検索](#)

または、こちらをご覧ください。⇒



## 目次

- ・12月定例会議の概要等…………… P.2
- ・本会議の発言から…………… P.3～P.13
- ・審議結果、議員別賛否一覧…… P.14～P.15
- ・決算審査特別委員会の要望事項…………… P.16～P.17
- ・特別委員会の報告・提言（要旨）…………… P.18～P.19
- ・常任委員会の活動状況…………… P.20
- ・特別委員会の行政視察、本会議の傍聴について…………… P.21
- ・意見交換会の開催結果…………… P.22
- ・都市間交流について…………… P.23
- ・議会日誌、3月定例会議の日程…………… P.24

# 令和6年度 金沢市議会 12月定例会議の概要

令和6年度金沢市議会12月定例会議が12月3日から17日までの15日間開催されました。

## ◇12月3日 議案上程・提案理由説明

12月定例会議の初日である3日には、村山市長から、能登半島地震関連に係る経費や未来共創計画の推進に係る経費の追加等を主な内容とする総額97億3,609万8,000円の補正予算案のほか、「金沢市犯罪被害者等支援条例」の制定案や、旧金沢美術工芸大学の解体工事に係る請負契約の締結などの議案が提案され、提案理由の説明が行われました。

## ◇12月11日～13日 質疑・一般質問

11日から13日までの3日間にわたる本会議では、21人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、13日には令和5年度決算認定に係る議案1件及び認定2件が、全会一致または賛成多数

をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

## ◇12月16日 委員会審査

16日には5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

## ◇12月17日 討論・採決

17日には議案に関する討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。また、陳情5件はいずれも不採択となりました。議員提出の議会議案は7件が可決、4件が否決されました。その後、3つの特別委員会の委員長報告が行われました。

# 市長の施政方針（要旨）

## ◇能登半島地震への対応

液状化による大きな被害が生じた粟崎地区について、地下水位低下工法が最も適した工法であるとの見解を得たことから、地域住民との合意形成を図りながら早期復旧を目指す。地域防災計画の見直しについて、今後、パブリックコメントを実施し、市民の意見を得ながら、来年5月の改定を目指す。能登半島地震復興基金について、本市への枠配分を活用し、被災者の文化鑑賞や復興支援となるスポーツ大会などを支援するほか、伝統的寺社建造物等の復旧支援に努める。

## ◇未来共創計画の実践に向けた取組

本市の歴史的庭園について、長町の西氏庭園が国名勝に指定されたことを機に、金沢城の周囲に点在する歴史的庭園を、新たに「金沢の庭園文化」として位置づけたいと考えており、国の内外に発信する仕組みづくりを検討する。市民芸術村について、来年度にもリニューアル構想を策定し、将来的な部活動の地域移行や子どもたちの文化芸術に触れる機会の提供など、機能向上について検討する。

## ◇玉川図書館リニューアル

建築的な価値に配慮したリニューアルについて、実施設計がおおむねまとまったため、来年6月末で休館し、その後約1年半をかけて改修工

を行う。長期間の休館となるが、自動車文庫の利用を促すとともに、中央公民館長町館に臨時図書室を開設し、まちなかの図書サービスを継続する。

## ◇都心軸について

都市再生緊急整備地域の指定に向けたエリアと地域整備方針の素案が準備協議会から報告されたことを受け、内閣府へ申請し、早期指定を目指す。特に金沢駅前の旧都ホテル跡地については早期の開発が望まれることから、速やかな事業着手について所有者に直接働きかける。日銀金沢支店跡地については、取得申出を行い、協議を本格化させる。取得後の整備完了までは相当の期間を要するため、現建物の先行活用の検討にも着手する。

## ◇まちなかの旧小学校跡地利活用

旧材木町小学校跡地の活用について、周辺に木造住宅が密集していることから、能登半島地震を教訓とした防災機能を有する広場などを整備する。来年10月に旧小將町中学校に移転する兼六小学校については、同じ味噌蔵地区にある金沢健康プラザ大手町の建て替え期間中の仮施設として当面使用する。さらに、旧新豎町小学校については、高等教育機関や市民団体など多様な人々が集う施設としての整備に向け、来年度にも基本構想策定に着手する。



# 本会議の 発言から

12月11日(水)、12日(木)、13日(金)にかけて、21人の議員が質疑や一般質問を行いました。

## 12月11日(水)

- ・久保 洋子 議員 (自民党) P. 3
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P. 4
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P. 5
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 5

## 12月12日(木)

- ・前 誠一 議員 (自民党) P. 6
- ・坂本 順子 議員 (みらい金沢) P. 6
- ・坂 秀明 議員 (公明党) P. 7
- ・道上 周太 議員 (自民党) P. 7
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 8
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P. 8
- ・黒口啓一郎 議員 (みらい金沢) P. 9
- ・大西 克利 議員 (創生かなざわ) P. 9
- ・宇冢 裕基 議員 (自民党) P.10

## 12月13日(金)

- ・小間井大祐 議員 (自民党) P.10
- ・川島 美和 議員 (みらい金沢) P.11
- ・高務 淳弘 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・山下 明希 議員 (日本共産党) P.12
- ・下沢 広伸 議員 (さくら会) P.12
- ・新谷 博範 議員 (みらい金沢) P.13
- ・坂本 泰広 議員 (自民党) P.13

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会  
久保 洋子 議員



### 金沢方式の在り方検討について

**問** 地元負担を求め、金沢方式を持続可能な方式として継続していくのであれば、法的な整理が必要だと思うが、見解を聞く。

**答** 地区公民館等設置における金沢方式は、本市固有のまちづくりの文化であり、地元要望を受け整備している。整備完了後に地元負担相当分について、地元からの寄附金として採納しており、地元負担を強制しているものではない。法的には地方公共団体への割当寄附金等の禁止を規定している地方財政法第4条の5において、自発的な寄附は何ら禁止するものではないと解釈されており、問題ないと考えている。  
(市長)

### 健康都市の推進について

**問** 金沢健康プラザ大手町の再整備に向け、基本計画を策定中とのことだが、どのような機能を持つ施設になるのか。供用開始に向けたスケジュールと併せて聞く。

**答** 新施設は、未病対策を推進する拠点として病気の予防や健康に関する最新情報を取得・体験できる場として整備し、災害時の負傷者のトリアージや応急処置を行う第一次医療救護所としての機能強化を図る。現在地にて再整備予定であり、令和11年度中の供用開始を想定している。令和7年秋以降に仮施設として現兼六小学校を改修し、令和8年度から3年程度使用する。  
(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 2024年の振り返りについて
- 2 能登被災地への支援について
- 3 都市再生緊急整備地域の指定について
- 4 金沢方式の在り方検討について
- 5 健康都市の推進について



みらい金沢  
森 一敏 議員



### 「金沢こどもまんなか未来プラン」の策定について

**問** 結婚の希望をかなえられるまち、子どもを育む喜びを感じられるまちの実現において、根底にある雇用と労働、所得に関わる課題解決に向けて、いかなる連携体制を構築していくのか。

**答** 現在、人口減少を食い止めるためのラストチャンスと言われている。市役所内の連携だけではなく、地域経済の活性化による雇用の確保の重要性から、経済団体とも意見交換しながら、今後の少子化対策に向けて協力を呼びかけていきたい。(市長)

### 熊による獣害の防止と森林再生の在り方について

**問** 環境省は、熊の保護管理については保護重視から積極的管理へ移行する方針を明らかにしているが、中長期的には、生物多様性の確保の視点から、熊の餌となるブナやクヌギ、コナラ等の広葉樹の植林育成を計画的に進めていくことが必要ではないか。森林の保全再生において、熊の被害防止施策をどう考えているのか。

**答** 広葉樹は、水源涵養や災害防止とともに、熊の餌となるドングリなどを供給し、生態系を維持するといった役割を果たすことから、本市では、広葉樹を新しく植える地権者に対し支援している。引き続き、広葉樹の整備と熊による人身被害防止の両立の観点を踏まえ、適正な森林再生に向け取り組む。(農林水産局長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 補正予算について
- 2 教科書採択結果について
- 3 「金沢こどもまんなか未来プラン」の策定について
- 4 熊による獣害の防止と森林再生の在り方について



公明党金沢市議員会  
稲端 明浩 議員



### 令和6年度12月定例会議会補正予算 (能登半島地震災害復旧工事について)

**問** 能登半島地震による道路や歩道、橋梁及び下水道等の復旧見込みについて聞く。

**答** 市道においては、国の災害査定を終えたものから順次、工事を発注している。下水道管と同時に施工するもの以外の道路や歩道の舗装復旧は、今年度末までに発注を完了する予定である。また、地震被害を受けた才田大橋など3橋の復旧は、令和7年度末の工事完成を目指している。大規模な土砂崩れが発生した田上新町地内の道路復旧は、今年度末に完了予定であり、引き続き、可能な限り早期復旧に向け取り組む。(土木局長)

下水道の復旧工事は令和8年度末までの3か年を予定している。下水道管路の損壊に伴う道路陥没については、災害復旧工事により本復旧する予定であり、それまでは舗装補修等による仮復旧となる。道路管理者と連絡を密に取りながら、適切に管理していく。(公営企業管理者)

### エリアマネジメントによるまちづくり

**問** 市長が掲げる共創都市の実現において、エリアマネジメントを導入する考えはないのか。

**答** 本市では、これまで都心軸沿線において都市機能の向上を図るため、市街地再開発事業を進めてきた。生み出されたにぎわいを持続的なものとしていくためには、エリアとしての価値を高めていくことが有効であり、公共空間や遊休不動産を活用したにぎわいを有機的に連携させるリノベーションまちづくりを進めるため、昨年度から片町地区において官民連携によるエリアマネジメント手法の導入について検討を進めている。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 令和6年度12月定例会議会補正予算
- 2 エリアマネジメントによるまちづくり
- 3 障害者の情報アクセシビリティの推進



創生かなざわ  
玉野 道 議員



### 中央卸売市場再整備事業に関して

**問** 基本設計の完了時期の延長理由と、延長に伴う契約と財政処理、2月末の基本設計の完了と2026年度中の工事着工が間違いなく実施できる状況にあるかを聞く。

**答** 建設、引越、解体を繰り返す建設工程計画の策定に向けた調整に時間を要するため、基本設計の工期を延長することとし、9月13日付で、設計業者と期間延長の変更契約を締結した。現在、設計業者の専門的知見を交えながら、市場事業者と協議しているところであり、2月末までに基本設計を完了し、来年度から速やかに実施設計に着手することで、令和8年度中の建設工事の着手を目指す。(農林水産局長)

### 金沢市立病院事業に関して

**問** 医師の働き方改革と地域医療提供体制の両立の影響について、病院事業管理者に聞く。

**答** 本年6月に夜間や休日の救急における勤務体系の見直しを行ったほか、特定行為看護師の計画的な養成など、医師の負担軽減を進めていくこととしている。救急車の受入れ台数も、令和5年の2,082台から令和6年は2,200台を超える状態となっており、引き続き、医師が働きやすい環境の整備と地域医療提供体制の両立を図っていききたい。(病院事業管理者)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 中央卸売市場再整備事業に関して
- 2 金沢市立病院事業に関して



日本共産党金沢市議員団  
森尾 嘉昭 議員



### 学校給食費の無償化実施を求める

**問** 金沢市一般会計予算の規模は1,800億円であり、その1.1%の予算で学校給食費の無償化を実施することができる。市長の決断が求められているが、見解を聞く。

**答** 学校給食費の無償化は、自治体間の格差が生じないように、国の指導により全国一律かつ恒久的に実施されることが望ましく、加えて恒常的に多額の財源を要することから、現時点で給食費の無償化は考えていない。(市長)

### 教科書採択について

**問** 本市教育委員会は、中学校歴史教科書について、育鵬社を変更し帝国書院を採択した。教科書をめぐる議論の中で、憲法と教育基本法に基づき、子どもたちがどのようなことを学び、生きる力としていくかが問われてきたが、教科書をめぐる国民的な議論について、どのように受け止めたのか聞く。

**答** 教科書採択に当たっては、日本国憲法と教育基本法を踏まえるとともに、各学校が教育課程を編成する基準となる学習指導要領に基づいて行われるべきものと思っている。(教育長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞したことについて
- 2 総選挙で示された民意と市長の政治姿勢について
- 3 市民生活に係る対策について
- 4 教科書採択について
- 5 栗崎地区での液状化、浸水被害対策について



自由民主党金沢市議員会  
前 誠一 議員



### 森本地区公共施設等利活用検討について

**問** 森本地区公共施設等の利活用について、本年度は何を検討してきたのか。現在は市民センターと消防署が併設されているが、今後は別々になるのか。また、市民センターの機能として地元は気軽に集える場所の併設を望んでいるが、どのような施設や移転先を考えているのか。

**答** 現在、他都市の事例調査のほか、跡地の利活用策等を検討している。森本市民センターは地域活性化に資する複合施設として森本駅周辺に整備できないか検討し、駅西消防署森本出張所は移転整備を機に機能強化を図る。(市長)

### 消防、救急体制について

**問** 本年の救急出動件数と駅西消防署玉川出張所への救急隊の暫定配置について、常設配置を考えているのか聞く。また、増加する救急需要に対して、国でマイナンバーカードの投薬や既往病状等の情報を活用し、救急業務の迅速化等に向けた実証実験を行っているが、本市の対応を聞く。

**答** 11月末までの出動件数は22,677件で、昨年より大幅に増える見込みである。(消防局長)  
暫定配置により出動が平準化され、全体の到着時間が約24秒短縮されるなど効果は大きく、常設配置を検討していく。また、より迅速に救急業務を行うため、消防庁のマイナンバーカードの実証実験に参加したい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 森本地区公共施設等利活用検討について
- 2 IRいしかわ鉄道について
- 3 加賀野菜の継承について
- 4 CF型ふるさと納税について
- 5 温暖化対策について
- 6 消防、救急体制について
- 7 スポーツ遺産について
- 8 金沢マラソンのロゴマーク変更



みらい金沢  
坂本 順子 議員



### 教職員の心身の健康について

**問** 公立学校共済組合によるストレスチェックのデータ分析結果では、教職員の具体的なストレス要因の1位は事務的な業務量である。事務的な業務量の削減に対する教育長の意気込みを聞く。

**答** 現状でよいという認識は全くない。教育の質を担保しながら、一層の業務量の削減を行うためには、教職員の基礎定数の見直しが不可欠であり、今後も全国都市教育長協議会や中核市教育長会を通じ、国に対して改善を求めている。(教育長)

### 里親制度の支援体制の強化について

**問** 虐待や家庭内の問題で保護が必要な子どもが増加する中で、里親制度は家庭に近い環境で子どもを育てるための重要な制度と考えるが、市長の思いを聞く。

**答** 里親家庭に対して経済的、心理的なサポートを行っており、引き続き、里親委託をはじめ、児童養護施設など厳しい環境に置かれた子どもに対し、適切な支援が行われるよう取り組んでいく。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 教育について  
平和教育について / 情報機器の使用による影響について / 教職員のストレスチェックについて
- 2 子どもの支援について  
児童相談所について / 里親制度について
- 3 民生委員・児童委員について  
デジタルマップの導入における課題について / 活動の支援について
- 4 環境問題について  
大気汚染について / 主要河川の水質汚濁について / 地下水について



公明党金沢市議員  
坂 秀明 議員



### 製造業への支援について

**問** 製造業への支援は重要な取組であり、経営相談に加え、生産現場自動化促進、生産性向上、販路拡大、事業承継に関する支援など、専門アドバイザーが相談先の企業へ訪問し、無料で相談を受けられるような相談対応の充実を図っていただきたいが、所見を聞く。

**答** ものづくり企業からの相談については、異業種研修会館内にもものづくり支援コーナーを設置し、新製品開発等に関する相談などに対応しているが、専門相談への迅速な対応や丁寧なアドバイスを行う上で、アドバイザーの派遣は必要である。今後、相談体制の充実について検討を進めていきたい。(市長)

### 災害時の避難情報について

**問** 観光客が被災した際、避難所情報などを観光客自らが入手しやすくなるよう、災害情報の発信体制についての整備が必要と考えるが、所見を聞く。

**答** 本市ホームページや金沢ぼうさいドットコム、X、LINEなどを活用して情報を発信しているが、能登半島地震発生時には災害情報の発信に時間を要したことから、来年度、迅速に情報発信できるシステムを構築したいと考えており、ホームページ等の見直しも含め、情報発信体制の強化を図っていく。(危機管理監)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 製造業への支援について
- 2 災害時の避難情報について
- 3 「戦後」・「被爆」80年を目前にした平和への取組について
- 4 生活道路における車の法定速度規制について



自由民主党金沢市議員会  
道上 周太 議員



### 不妊治療の助成拡充について

**問** 不妊治療については、さらなる経済的負担軽減を行い、安心して治療に専念できる環境整備が重要である。本市独自施策の「その他不妊治療費助成」の拡充など、子どもを持ちたい家庭の支援強化施策について聞く。

**答** 本市では県と連携した「先進不妊治療費助成」に加え、独自に「その他不妊治療費助成」を行っている。不妊治療費助成は年々申請件数が増加傾向であり、国の動向等も踏まえて、今後は不妊治療費の助成拡大についても検討していく。(市長)

### 関係人口を移住促進につなげる取組について

**問** 本市の関係人口は将来的に移住・定住につながる可能性のある層と言える。関係人口の創出とともに、将来的な移住・定住につなげる流れを強化していくために、関係人口でつながる人々に対する移住・定住につなげるための工夫や取組について聞く。

**答** 関係人口や移住・定住に対する関心が高い人を含め、移住先を検討する際の選択肢に本市が加わるように、多角的な情報を継続的に届けていく。加えて、気軽に相談できる体制構築の具体方策についても来年度の予算編成の中で検討していく。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢こどもまんなか未来プランについて
- 2 不妊治療の助成について
- 3 かなざわ子育てすまいるクーポンについて
- 4 関係人口創出について
- 5 金澤町家について



創生かなざわ  
熊野 盛夫 議員



### キャリアフェスについて

**問** 長野県伊那市では毎年市内の全中学 2 年生を対象に、地域を知り、地域の人と触れ合い、地域の未来を考える日として、産官学連携でキャリアフェスを開催しているが、本市でも開催できないか。



伊那市中学生キャリアフェス動画

**答** 昨年の動画を拝見し、面白い取組だと評価するが、生徒数や企業数で本市との違いがあるほか、開催場所の確保や参加企業の協力など課題が多いと考えている。(市長)

### 児童厚生員の処遇改善について

**問** 金沢方式あり方検討懇話会において、児童館の運営を担っている児童厚生員の低処遇が離職率の高さにつながっているため改善を切に願う意見があったが、本市の考えを聞く。

**答** 児童厚生員は、子どもの健全な育成を支援する専門職として大切な役割を果たしている。これまで有給取得時の支援制度や資格手当を設けてきたほか、今年度は賞与などを大幅に改善した。今後も雇用確保に向け、処遇改善に努める。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 キャリアフェスについて
- 2 女性に選ばれるまちについて
- 3 本市文化政策について
- 4 金沢方式あり方検討懇話会について
- 5 地域運営交通について
- 6 学校跡地利活用と南部地区教育・福祉施設再整備基本構想について
- 7 金沢子どもまんなか未来プランについて



日本共産党金沢市議員団  
広田 美代 議員



### 金沢方式は寄附の強要になっていないか

**問** 金沢方式における地元負担は寄附であるとのことだが、公民館や児童館などは市の施設であるのに整備計画はない。地元が負担も含めて要望しないと市は整備しないのであれば、寄附の強要となるのではないか。

**答** 建設工事や大規模な修繕について、地元負担が生じることを前提に、地域の総意に基づいて行っているため、寄附の強要には当たらないと捉えている。(市長)

### 市道の除雪路線の拡充を

**問** 県内市や福井市、富山市は市の責任で市道のほとんどを除雪している。本市があらかじめ決めた除雪路線はなぜ 4 割と低いのか。地域除排雪活動費補助を利用した除雪は市道の 13% を賄っているのだから、除雪能力は 5 割を超えるのではないか。

**答** 過去 30 年以上、本市の市道における除雪路線の割合は 4 割程度となっているが、市民からの除雪ニーズの高まりから、各種制度の拡充に努め、除雪業者の掘り起こしやオペレーターの育成補助を創設し、除雪体制の維持強化に取り組んでいる。(土木局長)

各都市でどのように除雪を行っているか、より効率的な除雪方法はないかといった調査や、今年度導入する GPS を用いた除雪管理システムのデータを検証するなど、効率的な除雪作業について研究しながら、冬期間の市民活動、経済活動の確保に努めたい。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢方式の見直しを求める
- 2 道路除雪の拡充を求める
- 3 社会福祉事務所の増員を求める



みらい金沢  
黒口 啓一郎 議員



### 地域防災計画見直し（帰宅困難者対策）

**問** 昨年度の9月定例会議で帰宅困難者対策の計画作成を提案した。地震リスクが懸念される中、帰宅困難者対策も優先課題として前倒しで進めるべきと考えるが、市長の所見を聞く。

**答** 観光客や市民が集中する中心市街地や金沢駅周辺における帰宅困難者対策は大きな課題と捉えている。令和7年度に県が予定している地震被害想定の見直しを踏まえて新たな帰宅困難者対応マニュアルを策定していく。（市長）

### バス運転士不足対策

**問** バスの運転士不足は、市長も強い危機感を抱く状況となっており、運転士不足を解消していくことが、全てにおいて問題の解決につながる道だと思うが、バス事業者の努力だけで直近の運転士不足の解消が難しいとなれば、自治体としてさらなる踏み込んだ施策が必要ではないのか。

**答** 新しい状況として、来年度から北陸鉄道線のみなし上下分離に係る支援がある。間接的にバス運転士不足対策などの強化にもつながると考えており、現場の担い手の処遇や勤務環境の改善にも資するものと捉えている。（市長）

#### 【質問事項】（一問一答方式）

- 1 今後の被災者支援
- 2 都心軸再整備
- 3 地域防災計画の見直し
- 4 バス運転士不足対策
- 5 金沢美大アンテナショップの提案
- 6 円安・物価高の影響による旅費の見直し



創生かなざわ  
大西 克利 議員



### 金沢市の温暖化対策について

**問** ごみ処理における焼却処分が発生する温室効果ガスの割合と、その削減に向けて金沢市が行っている取組について聞く。

**答** 収集運搬や焼却処分、埋立て処分など金沢市が行うごみ処理において発生する温室効果ガスのうち、焼却処分に占める割合は約53%となっており、焼却した際に多くの温室効果ガスを排出するプラスチックについては、容器包装プラスチックやペットボトルの分別収集・資源化の徹底に努めてきた。来年4月からこれまで燃やすごみであった製品プラスチックの分別収集・資源化に取り組むこととしており、温室効果ガスの一層の削減を図っていく。（環境局長）

### 若者世代の自殺対策について

**問** 若年者に対する自殺防止の対策・支援の中で、学校教育において命の大切さについての教育を手厚く行う必要があると思うが、本市が行っている取組について聞く。

**答** 各学校では、小学校の段階から命を大切にしている心情や異性について理解しながら、よりよい人間関係を築いていく態度等が育まれるよう道徳科の授業等で指導している。児童・生徒の自殺については、統計的に見て長期休業後が非常に多い傾向があり、長期休業が明ける前に気になる児童・生徒と面談し、悩みを抱えている児童・生徒の心に寄り添うよう指導している。（教育長）

#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢市の温暖化対策について
- 2 金沢市の自殺対策について
- 3 自転車の安全な利用について
- 4 金沢マラソンについて



自由民主党金沢市議員会  
宇野 裕基 議員



### PTA・育友会が抱える危機感について

**問** 多くのPTA・育友会が在り方を見直す時期に直面している。任意加入の明確化、役割の任意化、行事の見直しなど変化している組織がある一方、変化しようにもできない組織もある。このような危機感を教育委員会はどのように把握し、どう対応していくのか。

**答** PTA・育友会の役員の担い手不足、加入率の低下は大きな課題である。金沢市PTA協議会との意見交換や学校からの報告を通じて状況を把握しており、生涯学習振興基本計画の見直しの中で必要な方策を検討していく。(教育長)

### マラソン練習コース整備と健康・福祉施策との連携について

**問** 早朝や夜間に練習するランナーも多く、交通事故の危険がある。練習コースの犀川河川沿いは道幅が狭く段差もあり、ぶつかりそうな場面も見かける。今回金沢マラソンに参加した金沢市民ランナー数と、安全な練習環境の整備及び健康・福祉施策との連携について今後の展望を聞く。

**答** 金沢マラソン2024では3,995人の金沢市民が参加した。歩道整備や車道の拡幅等を計画的に進めており、かなざわ健康ポイントアプリとの連携など、市民の健康増進支援も推進する。(市長)

ホームページやSNSで安全な練習への注意喚起を行い、警察とも連携を強化する。(文化スポーツ局長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 持続可能なPTA・育友会活動に向けて
- 2 学校を起点とした保護者や地域との協働について
- 3 第10回健康都市連合国際大会参加の意義について
- 4 金沢マラソンと金沢市健康福祉施策の連携について



自由民主党金沢市議員会  
小間井 大祐 議員



### 個別避難計画作成の推進を

**問** 個別避難計画の作成には、ハザードマップを活用した優先順位の明確化に加え、疾病や障害の重度や特性の考慮についても必要ではないか。

**答** 今年度は災害リスクの高い地域に居住する人を優先して作成しているが、来年度はそれ以外の地域に居住する要介護認定3以上の人や重度の身体障害や知的障害のある人を対象に作成していく。(市長)

### 要支援者が確実に避難できる体制づくりを

**問** 要支援者が避難をちゅうちょし、自宅で過ごすケースも多いと聞く。福祉避難所に避難すべき要支援者が自宅から直接避難できる仕組みを求める声は非常に多く、部分的にでも検討すべきではないか。

**答** 能登半島地震を踏まえ、障害等により、拠点避難所等での避難生活が困難な人については、福祉避難所等へ直接避難する方法を検討する。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 能登半島地震の復旧・復興と本市の防災対策について  
能登半島地震関連補正予算の狙い/本市の復旧状況と残された課題/県庁所在地としての役割/観光復興の推進と発災2年目の支援策/災害を想定した本市の仮設住宅建設計画/要支援者、外国人、大学生の避難対応
- 2 観光政策について  
インバウンドの富裕層誘客/オーバーツーリズム対策への宿泊税活用/まちバスの代替交通と回遊性施策/広域観光施策/繁華街における悪質な客引き行為対策
- 3 ICT教育について  
ICT教育の状況調査結果/活用事例の共有とサポーター派遣の拡充/ICT教育を活用した教員の負担軽減/端末更新に伴う機種選定/ICT教育の今後の方針と可能性
- 4 医療的ケア児の教育環境構築について  
学校看護師の配置/教育現場での理解と配慮



みらい金沢  
川島 美和 議員



### 公益通報制度について

**問** 2022年施行の改正公益通報者保護法では、従業員300人を超える全ての事業者に公益通報対応の整備を義務付けたが、どこへ、どのような内容の通報を行えば保護されるのか、制度的なルールで明確にしていかなければならない。今後、公益通報があった場合の対応について聞く。

**答** 制度創設以来、内部の公益通報として受理した事案はないが、公益通報があった場合には、市で定めた要領や国のガイドライン等に基づき適切に対処を行う。  
(総務局長)

### ペット手帳について

**問** 避難先や保護先で、ペットの持病や薬、アレルギーなどが記載されている手帳があれば健康管理に役立つ。本市には犬の手帳はあるが、猫の手帳はない。新たに犬と猫のペット防災手帳を製作する考えはないか。

**答** 本市の地域防災計画の見直しの中で、ペットに関する災害時の避難方法が検討されており、その内容に従い、金沢わん手帳の防災部分のリニューアルを行いたい。また、猫の飼い主に向けた金沢ねこ手帳（仮称）を新たに作成することを検討していきたい。  
(福祉健康局長)

#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢市犯罪被害者等支援条例制定について
- 2 公益通報制度について
- 3 子育て支援について
- 4 消防団員の充実強化について
- 5 ペット手帳について
- 6 ペットと安心して避難できる社会に



創生かなざわ  
高務 淳弘 議員



### かなざわ新町家の取組

**問** かなざわ新町家をどう普及させていくのか、また、普及によりどのような効果を期待するのか聞く。

**答** かなざわ新町家は気候風土に根差した金澤町家の特徴などを取り入れた魅力ある住まいで、設計事例集などを紹介するガイドブックを取りまとめており、周知・普及に向けた手法を民間事業者と連携し検討している。普及により、都市景観の観点から、歴史的なまち並みとしての連担性が高まり、歴史都市・金沢の魅力向上につながると考える。  
(市長)

### 寺社風景保全区域内の被害に対する補助

**問** 参道にある灯籠、石碑、仏像及び地蔵等の地震による被害については、修復するための補助が難しい。寺社風景保存区域内の被害に対する補助をどう考えているのか。金沢の歴史的文化資産である寺社等の風景の保全に関する条例には、市長は必要があると認めるとき財政的な援助ができる、との文言がある。何らかの援助があればよいと思うが、どうか。

**答** 補助制度については、景観形成の観点から公的空間から見る事ができる建築物や石積み擁壁等が対象であり、災害の被害であっても、敷地内の石造物等を補助の対象にするのは難しい。  
(市長)

#### 【質問事項】（一問一答方式）

- 1 観光需要増進の流れを受けて
- 2 金澤町家の保全と活用
- 3 かなざわ新町家について
- 4 地震災害関連補助事業について
- 5 GIGA スクール構想に伴うデジタルを活用した新たな教育の懸念と展望



日本共産党金沢市議員団  
山下 明希 議員



### 訪問介護の基本報酬引下げは撤回を

**問** 日本医療労働組合連合会が行った訪問介護の基本報酬引下げに関する調査では、既に経営が悪化している事業者が7割に上り、東京商工リサーチの老人福祉介護事業倒産調査では、2024年度4月から9月までの倒産数が過去最多となり、その半数を訪問介護が占めている。現場の実態は既に深刻である。国に訪問介護報酬引下げ撤回を求めるべきではないか。

**答** 国において介護報酬改定の検討を始めており、介護職員の賃上げに対する補助金の補正予算も計上されているため、本市として引下げ撤回を求めることは考えていない。(市長)

### 不登校支援に経済的支援を

**問** 保護者が行政に望む支援に、フリースクールなど学校以外の場に通った場合の利用料減免や家庭への経済的支援が上位にある。経済的な理由で子どもたちの選択肢が制限されてはならない。フリースクール等を選択できる経済的支援を求める。

**答** 令和4年度から、不登校民間支援団体等連絡会に参加しているフリースクールが行う体験機会を創出する活動に対して支援を実施している。現在、経済支援は行っていないが、他都市の状況を踏まえ研究していきたい。(教育長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 誰もが安心できる介護保険制度の構築について
- 2 有機フッ素化合物(PFAS)の調査について
- 3 教育のデジタル化について
- 4 不登校支援の現状について



金沢さくら会  
下沢 広伸 議員



### 能登半島地震関連について

**問** 大きな液状化被害があった粟崎地区の早期復旧と住民の負担軽減を望むが、市長の考えを聞く。

**答** 液状化対策は長期にわたる取組であるが、一日も早く元の生活を取り戻したいとの被災住民の声を踏まえ、専門家の意見も聞きながら、可能な限り早期の対応に努めている。地域住民へ液状化対策と道路復旧計画を丁寧に伝え、意見交換を重ねながら、今年度内に対策工法を決定したい。その上で、来年度には実施設計を行い、令和8年度の工事着手を目指す。住民の経済負担も考慮し、国の補助制度や復興基金を最大限に活用して、引き続き被災住民に寄り添った対応に努めていく。(市長)

**問** 傾斜した砂丘地の液状化では、側方流動により道路境界や民有地間の土地境界のずれが生じている。住民の負担や課題も大きいがどのように対応していくのか。

**答** 道路復旧に必要な測量は完了しているが、民有地間の土地境界については正確に把握していない。土地の境界は個人財産に深く関わり、慎重な対策が求められることから、測量士や土地家屋調査士など専門家のアドバイスを得ながら、国と協議を進めている。解決に向けて、所有者の意向も聞きながら対策を検討していく。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 能登半島地震関連について
- 2 新たな工業・産業団地の在り方について
- 3 金沢市立病院の経営について
- 4 マイナンバーカードの活用について
- 5 かなざわ子育て夢プラン改定について



みらい金沢  
新谷 博範 議員



### 商業施設を活用した期日前投票所設置について

**問** 本市では、以前より商業施設における市内唯一の期日前投票所の有効性が確認されているが、今後の商業施設を活用した期日前投票所設置に関する見解を聞く。

**答** 昨年度実施した選挙に関する市民アンケートでは、何かのついでに投票できる環境を求める意見が多かったことから、買物に合わせ投票できる商業施設について、既存期日前投票所の再編や人員配置等を見直し、新たに設置できないか検討していきたい。

(選挙管理委員会書記長)

### 遊休資産の売却に関する展望について

**問** 2つの特別会計の長年にわたる遊休資産を売却するために、瑞樹団地では売れ残り宅地の売り方そのものを変える必要がある。また、リファーレ金沢では保留床の減価償却による評価見直しと新売却価格設定と同時に、三大都市圏への営業強化を図る必要があると思うが、見解を聞く。

**答** 瑞樹団地は12区画が残っているが、このうちの多くの区画は既に申込みを受けており、今後ともモデル住宅を利用した販売を強化するなど、早期の完売に向けて取り組んでいく。リファーレ金沢の保留床は今年度、三大都市圏や北陸三県の事業者を購入希望調査を実施したところであり、調査結果を踏まえ、具体的な売却方法について検討していく。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 衆議院議員総選挙を経て
- 2 金沢方式の公民館指定管理者制度の在り方
- 3 社会福祉法人金沢市社会福祉協議会委託の53児童クラブ
- 4 現役市職員の派遣について
- 5 特別会計における瑞樹団地とリファーレ金沢の遊休資産化
- 6 金沢市文化の人づくり基金、美術館美術品購入基金及び地域コミュニティ活性化基金
- 7 管理不全空家と危険家屋



自由民主党金沢市議員会  
坂本 泰広 議員



### 地域移行による費用負担について

**問** 中学校部活動の地域移行で懸念されているのは、指導に係る費用負担の増加である。指導料や送迎費用などの負担が確実に増すことについてどう考えているのか。

**答** 国のガイドラインでは、地域クラブ活動の運営団体などに対して、生徒や保護者、地域住民等の理解を得つつ、活動の維持・運営に必要な範囲内で可能な限り低廉な会費を設定することを求めている。自治体に対しては、活動場所となる施設使用料を低廉な額とすること、送迎等の配慮、経済的に困窮する家庭に対する地域クラブ活動への参加費用の支援などの検討を求めていることから、具体の負担軽減策について検討を進めていきたい。(市長)

### スポーツ事業団の活用について

**問** 市のスポーツ施設の管理と運営を担っている本市スポーツ事業団に新たな役割と機能を追加して、中学校部活動の地域移行の受皿となる団体と学校をつなぐ窓口とコーディネート、指導に渡る総合的な役割を担わせてはどうか。

**答** 国のガイドラインでは、学校部活動の地域クラブ活動への移行を進めるに当たって、多くの関係者が連携・協働して、地域の実情に応じた生徒のスポーツ活動の最適化に資するよう、関係者の共通理解の下で取組を進めていくのが望ましいとしている。金沢市スポーツ事業団においても、どのような役割を担えるのか、検討協議会の中で議論していきたい。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 中学校部活動地域移行について

# 令和6年度 金沢市議会 12月定例月議会 審議結果

■賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

## 12月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

### ◇ 市長提出（議案 18件、認定 2件、諮問 1件）

議案第43号	令和5年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可	決	全会一致
議案第47号	令和6年度金沢市一般会計補正予算（第5号）	可	決	賛成多数
議案第48号	令和6年度金沢市水道事業特別会計補正予算（第2号）	可	決	全会一致
議案第49号	令和6年度金沢市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可	決	全会一致
議案第50号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可	決	全会一致
議案第51号	金沢市犯罪被害者等支援条例制定について	可	決	全会一致
議案第52号	金沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第53号	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第54号	職員の給与に関する条例及び金沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第55号	金沢市職員退職手当支給条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第56号	金沢市生活保護法に基づく保護施設の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第57号	金沢市就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づく幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第58号	工事請負契約の締結について（旧金沢美術工芸大学解体工事（その1））	可	決	全会一致
議案第59号	工事請負契約の締結について（旧金沢美術工芸大学解体工事（その2））	可	決	全会一致
議案第60号	委託契約の締結について（糸田道踏切道改良工事）	可	決	全会一致
議案第61号	財産の取得について（可動式ごみ破砕機）	可	決	全会一致
議案第62号	市道の路線認定について	可	決	全会一致
議案第63号	市道の路線廃止について	可	決	全会一致
認定第1号	令和5年度金沢市歳入歳出決算認定について	認	定	賛成多数
認定第2号	令和5年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認	定	賛成多数
諮問第2号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 木下良氏 柴田和子氏 浅永洋子氏 高木欣子氏 戸水利紀氏	諮問の と おり 答申		全会一致

### ◇ 議員提出（議案 11件）

議会議案第24号	金沢市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	可	決	全会一致
議会議案第25号	金沢市議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可	決	全会一致
議会議案第26号	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告決議	可	決	全会一致
議会議案第27号	高等教育の無償化に向けた取組を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第28号	労働基準法の改正について慎重な対応を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第29号	企業・団体献金の禁止を明記するよう政治資金規正法の改正を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第30号	選択的夫婦別姓制度の議論の推進を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第31号	「103万円の壁」の引上げに際し、地方創生のさらなる推進の観点を踏まえた安定的な財政措置を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第32号	災害公営住宅の建設等に対するさらなる支援を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第33号	学校施設における防災対策へのさらなる支援を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第34号	有機フッ素化合物（PFAS）対策の推進を求める意見書	可	決	全会一致

### ◇ 陳情（5件）

陳情第11号	集合住宅での組織的嫌がらせ行為（集団ストーカー犯罪）の解明と予防策を求める陳情	不採	択	全会一致
陳情第12号	政務活動費領収書等のネット公開についての陳情書	不採	択	賛成少数
陳情第13号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不採	択	賛成少数
陳情第14号	金沢市の子ども医療費を通院についても18歳まで完全無料化するように求める陳情書	不採	択	賛成少数
陳情第15号	金沢市内の消防分団機械器具置場（消防分団小屋）の移転新築について全額公費負担による至急の整備を求める陳情書	不採	択	賛成少数



# 決算審査特別委員会の要望事項

12月13日の本会議において、令和5年度決算認定に係る議案1件、認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。これらの議案等については、9月12日に設置された一般会計等決算審査特別委員会（前誠一委員長）及び企業会計決算審査特別委員会（麦田徹委員長）において、決算書や附属書類等に基づき、詳細な説明の聴取や現地視察などを行い、審査してきました。また、本会議での採決に先立ち、両委員長による委員長報告が行われ、下記のとおり要望事項が付されました。



## 一般会計等決算審査 特別委員会

前 誠一委員長

### ○要望事項

- 1 市税収入は上昇傾向にあるものの、時代の変化による新たな行政課題に対応できる確固たる行財政基盤の構築が必要不可欠である。そのため、物価高騰や能登半島地震の影響による市民の生活状況の変化も踏まえた収入未済発生時の早期対応や滞納整理を図り、収納率のさらなる向上に努めること。
- 2 少子高齢化の進展に伴う社会保障費の増加や公共施設の老朽化対策に多額の財政需要が見込まれる。令和6年元日の能登半島地震からの復旧・復興

はもとより、激甚化・頻発化する自然災害への対応など、安全・安心なまちづくりに向けた災害対策の強化が必要不可欠である。

健全な基金運営を推進するため、基金の計画的な積立てと一層の有効活用を図ること。あわせて、中期財政計画の実践により、さらなる健全な財政運営に努めること。

- 3 限られた財源を有効に活用するため、社会情勢の変化による事務事業の効果や必要性を見極め、効果的・効率的な執行に努めること。

また、市街地再開発事業費特別会計や住宅団地造成事業費特別会計における保留床や未分譲地については、特別会計の性格に鑑み、その早期処分にも努めること。

### ○現地視察（リファール金沢）





## 企業会計決算審査 特別委員会

麦田 徹委員長

### ○要望事項

1 水道事業については、節水志向や人口減少などの社会的潮流から給水収益の大幅な増加が期待できない中で、能登半島地震の経験を踏まえた施設の強化や老朽管対策等に取り組むとともに、県に対して県水受水単価及び責任水量の引下げを市長会等を通じて引き続き働きかけること。また、工業用水道事業については、持続可能で効率的な事業経営に努めること。さらに、企業局経営戦略2022の改定に当たっては、デジタル化の推進、業務の効率化、サービスの向上とともに、災害対策としてマンホールトイレの設置の促進など、さらなる内容の充実を図ること。

2 病院事業については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、国からの補助金収入等が減少

し、赤字決算に転じたことから、経営改善に向けた取組をより一層推進すること。また、病院再整備に向け、さらなる経営強化が必要となることから、市立病院経営強化プランに基づき、地域の医療機関等との連携、医療DX化、経営の効率化等の施策を進めるとともに、救急・感染症・災害等の政策的医療を積極的に推進し、市民に信頼される質の高い医療サービスを提供する病院となるよう取り組むこと。

3 中央卸売市場事業については、人口減少や消費者ニーズの多様化のほか、能登半島地震の影響によって取扱量が減少するなど、事業を取り巻く状況が一段と厳しくなっているため、中長期経営戦略に基づき、市場関係者が一層連携して集荷力・販売力の強化、業務効率化及び市場活性化に取り組み、健全な経営の確保に努めること。また、再整備に当たっては、再整備基本計画を踏まえ、品質・衛生管理の高度化、場内物流の効率化などが図られるよう、再整備事業を市場事業者などの合意のもと遅滞なく進めること。

### ○現地視察（末浄水場）



# 特別委員会の報告・提言（要旨）

都心軸再整備特別委員会、防災・復興特別委員会及び公共交通特別委員会は、各委員会が設置されて以降、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行ってきたことを踏まえ、それぞれ村山市長へ提言書を提出しました。また、12月17日の本会議において各委員長が委員長報告を行い、各委員会の活動は終了しました。報告・提言の要旨は以下のとおりです。



## 都心軸再整備 特別委員会

源野和清委員長

### (1) 都市再生緊急整備地域のエリアの素案の作成

#### ①まちづくりの規範との整合

エリアの素案の作成においては、本市のまちづくりの規範である「保全と開発の調和」の考えに基づき、景観条例等の各種計画における区域との整合性を図ること。

#### ②開発機運との整合と都市全体への波及効果

具体的な計画や事業が進行している地区に加え、開発が想定される地区を中心に、地域指定効果の着実な発現と、都市機能の向上を目指すエリアの素案を作成すること。

### (2) 地域整備方針

#### ①整備の目標

エリアごとの特性を踏まえた区域別の方針を定め、めり張りのある地域整備方針の素案を作成すること。また、金沢駅周辺区域では、県都金沢の玄関口にふさわしい都市空間を形成する一方で、周囲の意匠や景観に配慮した開発を誘導すること。都心軸区域では、周辺の伝統環境や歴史文化遺産に加え、良好な住環境と調和した都市空間を形成すること。

#### ②都市開発事業を通じて増進すべき都市機能

エリア全体の魅力を高める手法について、市民アンケートで回答のあった項目について、十分に考慮すること。また、金沢駅周辺区域では、まち全体のにぎわい創出につながる多様な都市機能の複合化と、広域観光の拠点となる都市機能の充実を図ること。都心軸区域では、地区ごとに応じた都市機能を充実させること。

#### ③公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項

建物やまち並みに木の質感を取り入れた空間を整備するとともに、既存公共交通機関の利便性を向上させ、地域内外の回遊性を向上させること。また、金沢駅周辺区域では、大規模災害時に帰宅困難者等が一時滞在可能な防災機能を確保すること。都心軸区域では、タクシーや観光バス等の乗降場所や荷さばき用地の整備、老朽建築物や未耐震建築物の耐震化を促進すること。

#### ④緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項

本市の個性である文化と学都の強みを生かす機会を創出すること。また、金沢駅周辺区域では、もてなしドーム地下広場との回遊性向上に資する開発を促進すること。都心軸区域では、都市計画高度地区の規定を順守した開発を誘導すること。



## 防災・復興 特別委員会

前 誠一委員長

### (1) 災害時対応に係る体制整備

#### ①災害に強い社会インフラの整備

森本・富樫断層帯に起因する大地震の発生を見据え、社会インフラの耐震化を速やかに実施すること。

#### ②民間建築物における耐震化・減災化の促進

住家等の民間建築物の耐震化について、支援制度の充実、周知を一層促進するよう努めるほか、倒壊

の危険性がある空き家の減災化に向けた取組を推進すること。

### ③ 確実な情報共有と収集を実現する体制の構築

市公式の情報を広く速やかに発信するとともに、通信環境の確保等に努めることに加え、結ネット等をはじめとした効果的なサービスの向上など、市民周知の取組を積極的に行い、利用の促進を図ること。

### ④ 他の地方公共団体、民間企業等との連携

他都市等と恒常的な連携体制を構築するとともに、発災時に迅速な対応ができるよう体制を構築しておくこと。

### ⑤ BCP（業務継続計画）について

発災時における業務の優先順位を明確にし、計画に基づく体制構築を図ること。

## (2) 市民及び地域の防災意識・防災力の向上

### ① 市民に対する自主防災の周知・意識啓発

かがやき発信講座の実施など市民に対して幅広く周知・意識啓発を行うことに加え、講座の実施に当たっては、地域や季節等の特徴・特性を考慮して内容の充実を図ること。

### ② 市民の防災対応力向上の取組

防災教育の充実など、市民自らが防災に関する知識・対応力を身につけるための取組を図ること。

### ③ 自主防災組織が有効に機能する仕組みづくり

発災時において自主防災組織が迅速かつ適切に機能するよう体制を整え、活発な活動がなされるよう、支援等の施策を一層積極的に講ずること。

## (3) 避難所の運営及び在宅避難者等の支援

### ① 適切な生活環境を確保した避難所の設置

避難所内の割当スペース等は、国等のガイドラインやスフィア基準に留意して用意すること。また、障害者やペットを連れている人が適切に避難できるよう、避難先の整備を市民、民間企業等と協力して推進すること及び避難場所となる施設の空調の整備を推進すること。

### ② 市民が参加する避難所運営体制

被災者も運営に参加する必要があることを周知し、市民が積極的に避難所運営に参加できるよう、施策を講ずることを求めるとともに、在宅避難者等への支援施策を講ずること。



## 公共交通 特別委員会

高 誠委員長

## (1) 地方都市である本市の特性を意識した公共交通の構築

### ① 安定運行を継続させる公共交通網の整備

行政と事業者が担うべき役割の調整や利用者拡大に向けた有効な手段や投資を積極的に講じ、利用者本位の交通サービスの構築を加速させるとともに、その必要性を広く広報・周知することで、市民の意識向上への施策を推進すること。

### ② 交通事業者との緊密な連携

都市によっては、共同運営システムの構築や職員の相互派遣など、自治体と交通事業者との緊密な関係構築を行っている例を踏まえ、さらに関係を深化させ、共創体制の構築を進めることを求めるとともに、交通事業者の経営方針を見定め、助言・関与することの検討を進めること。

## (2) 交通事業者の課題解決を支援するための取組

### ① 特に乗務員確保について、事業者の努力を支える仕組みの構築

本市の交通事業者においても、他の事業者の好事例に習った積極的な試みを期待するとともに、行政として、人材育成に資する支援等に努めること。

### ② 公共交通に明るい話題づくりの提供を

日常生活に不可欠である公共交通の乗務員は、やりがいのある仕事であり、子どもたちの憧れの職業の一つであることから、行政・交通事業者ともに、明るい話題を意識的、かつ積極的に提供することで、常に前向きな関心を持ってもらえるよう努めること。

## (3) 利用者が望む公共交通サービスの提供

北陸鉄道の鉄道線をみなし上下分離方式によって支援する目的は、公共交通の維持による市民の移動手段の確保に加え、事業運営を交通事業者の努力により充実させることを期待するものであることから、利用者本位の公共サービスの提供や、移動手段として選ばれるための企業努力を強く求める。

# 常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けており、提出された議案の審査を行うほか、市政についての課題等を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	10月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第23回全州伝統工芸展の開催について</li> <li>軽装勤務の通年実施（試行）及び名札デザインの変更について</li> </ul>
	11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回金沢方式あり方検討懇話会の開催について</li> <li>令和6年度能登半島地震に係り災証明書交付申請等の受付終了について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市都市再生緊急整備地域準備協議会からの市長報告について</li> <li>金沢美術工芸大学跡地の利活用に関する基本合意書の締結について</li> </ul>
経済環境常任委員会	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢かがやきブランド認定製品の決定について</li> <li>公共施設LED照明導入推進事業におけるPFI事業者の公募開始について</li> </ul>
	11月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「金沢香箱×加能ガニ金沢 in 金沢蟹ディナー」・「金沢産食材フェア～Irodoriディナー」・旬の金沢食材フェア「秋の金沢食材フェア 第2弾」の開催について</li> <li>有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の暫定指針値等の超過について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「次期金沢市ものづくり戦略」の骨子案について</li> <li>金沢市地下水保全計画（第4期）の骨子案について</li> </ul>
市民福祉常任委員会	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場におけるカスタマーハラスメント対策研修の開催について</li> <li>強度行動障害のある方への理解促進を図る研修会の開催について</li> </ul>
	11月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「金沢市犯罪被害者等支援条例（仮称）」骨子案に対するパブリックコメントの結果について</li> <li>専用水道における有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の暫定目標値の超過について</li> <li>「金沢こどもまんなか未来プラン」の骨子（案）について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡易宿所における安心認証事業について</li> </ul>
建設企業常任委員会	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心軸仮囲いガイドライン（仮称）策定にかかるモデル事業の取り組みについて</li> <li>除雪管理システムの更新について</li> </ul>
	11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市公共インフラ包括的民間委託導入検討調査業務の委託事業者の決定について</li> <li>金沢市水道水源保全審議会の開催について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「木の文化都市・金沢」のロゴマークについて</li> <li>金沢市企業局経営戦略2022改定骨子案にかかる意見公募（パブリックコメント）について</li> </ul>
文教消防常任委員会	10月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市運動部活動地域移行検討協議会の開催について</li> <li>令和6年秋季火災予防運動の実施について</li> </ul>
	11月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢マラソン2024（第10回）の開催結果について</li> <li>学びの多様化化学学校設置検討委員会からの答申について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢スタジアムにおける大雨時の水たまりへの対応について</li> <li>「クリスマス防火フェスティバル」の開催について</li> </ul>

## 特別委員会の行政視察

都心軸再整備特別委員会、防災・復興特別委員会、公共交通特別委員会では、各特別委員会の目的達成のため、他都市等への行政視察を行いました。

### 都心軸再整備特別委員会 8月22日(木)～23日(金)

- 松山市 ・都市再生緊急整備地域の指定に向けた地域整備方針の策定について



松山市

### 防災・復興特別委員会 10月15日(火)～17日(木)

- 姫路市 ・自主防災組織の支援の取組について  
・姫路市住まいの耐震化促進事業  
・ひめじ防災プラザについて
- 熊本市 ・熊本市地域防災計画概要について  
・熊本市地域防災活動の優良事例について



姫路市

### 公共交通特別委員会 10月29日(火)～31日(木)

- 両備グループ(岡山市)
  - ・運転士不足解消等をはじめとする公共交通維持のための取組について
- 松江市 ・みなし上下分離方式を導入した一畑電車に係る取組について
- 広島市 ・路線バス再構築事業について



両備グループ

## 本会議の傍聴について



親子傍聴席

本会議は、原則として公開されており、どなたでも傍聴できます。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- 傍聴を希望される方は、本会議当日、市役所新館7階の傍聴受付で傍聴券の交付を受けてください。
- 手話通訳や要約筆記を希望される方は、事前に議会事務局(電話番号:076-220-2388)までお問い合わせください。
- 小さなお子様連れの方も安心してご参加いただけるよう、「親子傍聴席」を設置しています。お気軽にご利用ください。



## 意見交換会の開催結果

金沢市議会では、議会活動の内容を報告するとともに、市民の皆様からお聞きした意見を市政に反映していくことを目的に、平成26年度より意見交換会を開催しています。

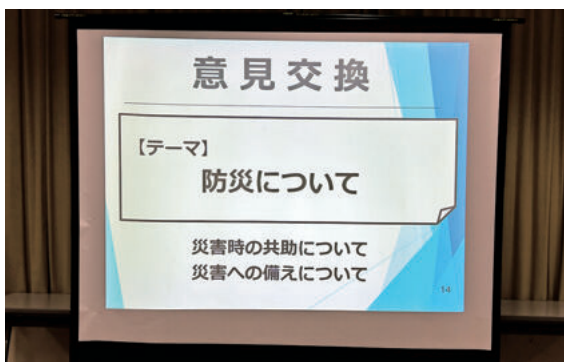
### ○開催結果

日時：令和6年11月28日（木）午後7時～

場所：金沢市教育プラザ富樫1号館 121・122研修室

18名の方にご参加いただきました。6月及び9月定例月議会の報告を行った後、「防災」について、災害時の共助、災害への備えなどの具体的なテーマに基づき、テーブルごとに少人数で集まる『テーブルトーク方式』により、市民の皆様と議員が意見交換を行いました。各テーブルでは、学生等との連携や、避難所の運営など、テーマに基づいた意見交換が行われました。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。



テーブルトーク方式による意見交換の様子

# 都市間交流について

本市は、他都市と観光交流や友好交流などの協定を締結し、都市間の交流を推進するなどして連携を深めています。市議会においても、交流協定都市を訪問し、議員相互に意見交換を行い交流を深めるとともに、様々な行政課題を解決するための調査、研究を目的とした行政視察を行っています。

令和6年11月には、高松市（香川県）からの訪問を受け入れ、令和6年12月には本市議会から文京区（東京都）、板橋区（東京都）の各議会を訪問して行政視察を行い、互いに都市が発展していく方策について議論を交わしました。

## 〔高松市を受入れ〕



～意見交換～



～令和6年能登半島地震の対応状況等について説明～

## 〔文京区を訪問〕



～意見交換～



～宝生能楽堂を視察～

## 〔板橋区を訪問〕



～板橋区史跡公園（仮称）整備について説明～



～史跡公園整備予定地を視察～

